

環境省

《環境省》

表 17-1 環境省の政策評価に関する計画の策定状況

基本計画の名称	環境省政策評価基本計画（平成14年4月1日決定） 平成18年4月1日改定 平成20年4月1日改定	
基本計画の主な規定内容	1 計画期間	○ 平成18年4月1日から23年3月31日までの5年間
	2 事前評価の対象等	○ 法施行令第3条第1項各号に規定する、個々の研究開発、個々の公共的な建設の事業及び個々の政府開発援助の実施又は補助を目的とする政策及び規制の新設又は改廃を目的とする政策を対象。
	3 事後評価の対象等	○ 環境省の政策のすべてを対象。
	4 政策評価の結果の政策への反映	○ 評価結果は、環境省の翌年度重点施策の策定、当該年度の事業決定、予算・機構定員の要求、法令等による制度の新設・改廃、各種長期計画の策定といった企画立案作業において、重要な情報として活用し、反映させる。 ○ 政策評価広報課は、評価結果の翌年度の政策への反映について、必要に応じて関係課室に意見を述べる。 ○ 政策所管部局はその所管する政策に関し、政策評価広報課の示す意見等を参考にしつつ、政策の見直し、検討を行う。 ○ 会計課、秘書課及び環境経済課等の取りまとめ部局は、予算要求、機構定員要求、税制改正要望等の審査等において、政策評価広報課の意見を参考にしつつ、政策評価の結果を的確に活用する。 ○ なお、政策評価と予算・決算の連携を強化するため、関連する閣議決定等の趣旨を踏まえ、必要な取組を推進する。
	5 国民の意見・要望を受けるための窓口の整備	○ 政策評価結果等に関する外部からの意見・要望等の受け付け窓口は、大臣官房政策評価広報課とする。
実施計画の名称	平成22年度環境省政策評価実施計画（平成22年4月1日策定）	
実施計画の主な規定内容	1 基本計画に掲げた政策のうち、実施計画の計画期間内に対象としようとする政策（法第7条第2項第1号に区分されるもの）及び評価の方式	○ 実績評価：9施策
	2 未着手・未了（法第7条第2項第2号イ及びロに該当するもの）	該当する政策なし
	3 その他の政策（法第7条第2項第3号に区分されるもの）	該当する政策なし

表 17-2 環境省における政策評価の実施状況等の概要（総括表）

政策評価の対象としようとした政策の区分		評価実施件数	政策評価の結果の内訳件数		政策評価の結果の政策への反映状況の内訳件数	
事前評価	事業評価方式：5件 (新設規制) 〔表 17-3-ア〕 《20件》 〔表 17-3-イ〕	規制の新設は有効	5	評価結果を踏まえ、新規規制を実施すること等とした	5 《20》	
	事業評価方式：5件 (租税特別措置等) 〔表 17-3-ウ〕	平成 23 年度税制改正（租税特別措置）要望として妥当	5	平成23年度税制改正（租税特別措置）要望を行うこととした 概算要求に反映	5 1	
	事業評価方式：24件 (個別公共事業) 〔表 17-3-エ〕	事業の実施は有効	24	評価結果を踏まえ、評価対象事業（施策）を実施することとした（実施することを予定）	24	
事後評価	実施計画期間内の評価対象政策 (法第7条第2項第1号)	実績評価方式：9件 〔表 17-3-オ〕	施策の改善・見直し	9	評価結果を踏まえ、評価対象政策の改善・見直しを行った（することとした又はする予定） 【改善・見直し】	9
					概算要求に反映	9
					機構・定員要求に反映	8
					機構要求に反映	3
					定員要求に反映	8
					政策の重点化等	9
	未着手 (法第7条第2項第2号イ)	該当する政策なし	—	—	—	—
未了 (法第7条第2項第2号ロ)	該当する政策なし	—	—	—	—	
その他の政策 (法第7条第2項第3号)	該当する政策なし	—	—	—	—	

(注) 《 》は、平成 21 年度に評価結果が公表され、「平成 21 年度政策評価等の実施状況及びこれらの結果の政策への反映状況に関する報告」に掲載したものであるが、今回、反映状況として新たに報告すべきものがあることから掲載したものである。

表 17-3 環境省における評価対象政策の一覧

1 事前評価

- (1) 規制の新設又は改廃に係る以下の5政策を対象として評価を実施し、その結果を平成23年3月9日及び3月11日に「規制に係る事前評価書」として公表。

表 17-3-ア 規制を対象として事前評価した政策

No.	評価対象政策
水質汚濁防止法の一部を改正する法律案	
1	有害物質使用特定施設等に係る定期点検義務の創設
2	有害物質使用特定施設等に係る改善命令等の創設
3	有害物質使用特定施設等に係る構造等の基準遵守義務の創設
4	有害物質使用特定施設等の届出規定の創設
水質汚濁防止法施行令の一部を改正する政令案	
5	水質汚濁防止法に基づく事故時の措置の対象の追加（指定物質の規定）

(注) 各評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/43624_2.html) の表17-4-(1)参照。

- (2) 以下の20政策は、その結果を平成21年度に事前評価書として公表し、「平成21年度政策評価等の実施状況及びこれらの結果の政策への反映状況に関する報告」に掲載したものであるが、今回、当該評価結果を政策に反映したことから、新たに報告すべきものとして掲載。

表 17-3-イ 規制を対象として平成21年度に事前評価した政策

No.	評価対象政策
大気汚染防止法及び水質汚濁防止法の一部を改正する法律	
1	ばい煙量等の測定結果の未記録等に対する罰則の創設
2	大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設に係る改善命令等の発動要件の見直し
3	水質汚濁防止法に基づく事故時の措置の対象の追加
廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律	
4	排出事業者が産業廃棄物を保管する場合の事前届出
5	産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度の強化
6	産業廃棄物処理業者等による委託者への通知義務付け
7	廃棄物処理施設の維持管理に関する情報公開の義務付け
8	報告徴収及び立入検査の対象拡充
9	措置命令の対象拡充
10	廃棄物処理施設に関する定期検査制の新設
11	設置許可が取り消された場合等における最終処分場の適正な維持管理を確保するための措置
12	維持管理積立金の積立義務違反に対する担保措置の強化
13	廃棄物の再生利用、広域的処理等の特例に係る環境大臣の指導監督の強化
14	熱回収の機能を有する廃棄物処理施設設置者の認定制度の創設
15	多量排出事業者の処理計画作成・提出義務に係る担保措置の創設
環境影響評価法の一部を改正する法律	
16	法的関与要件に交付金事業を追加
17	方法書手続の実施前の段階で、環境保全上配慮すべき事項についての検討を行う手続を創設
18	環境影響評価図書インターネットによる公表を義務付け
19	方法書段階における説明会の義務付け
20	評価書に記載した環境保全措置等について、事業着手後における実施状況の公表等を義務付け

(注) 各評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/43624_2.html) の表17-4-(2)参照。

- (3) 租税特別措置等に係る以下の5政策を対象として評価を実施し、その結果を平成22年9月7日に「租税特別措置等に係る政策の事前評価書」として公表。

表17-3-ウ 租税特別措置等を対象として事前評価した政策

No.	評価対象政策
1	P C B汚染物等無害化処理用設備、石綿含有廃棄物等無害化処理用設備に係る特別償却措置の延長
2	グリーン投資減税（旧エネルギー需給構造改革推進投資促進税制）
3	特定非営利活動法人に係る税制上の特例措置
4	試験研究を行った場合の法人税額等の特別控除
5	環境未来都市整備地域における税制上の特例措置

(注) 各評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/43624_2.html) の表17-4-(3)参照。

- (4) 事業評価方式を用いて、以下の平成21年度に新規採択を要求している公共事業24事業を対象として事前評価を実施し、その結果を平成22年4月26日に「平成21年度廃棄物処理施設整備に対する国庫補助事業に関する事業評価結果（一般廃棄物整備事業）」として公表。

表17-3-エ 個別公共事業を対象として事前評価した政策

No.	評価対象政策
1	一般廃棄物処理施設整備事業（24事業）

(注) 評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/43624_2.html) の表17-4-(4)参照。

2 事後評価

- (1) 所掌する全ての政策について、別表のとおり体系化した上で、毎年度評価を実施。

実績評価方式を用いて、「平成22年度環境省政策評価実施計画」等に基づき、平成21年度に行った以下の9施策を対象として事後評価を実施し、平成22年9月10日に「平成21年度環境省政策評価書（事後評価）」として公表。

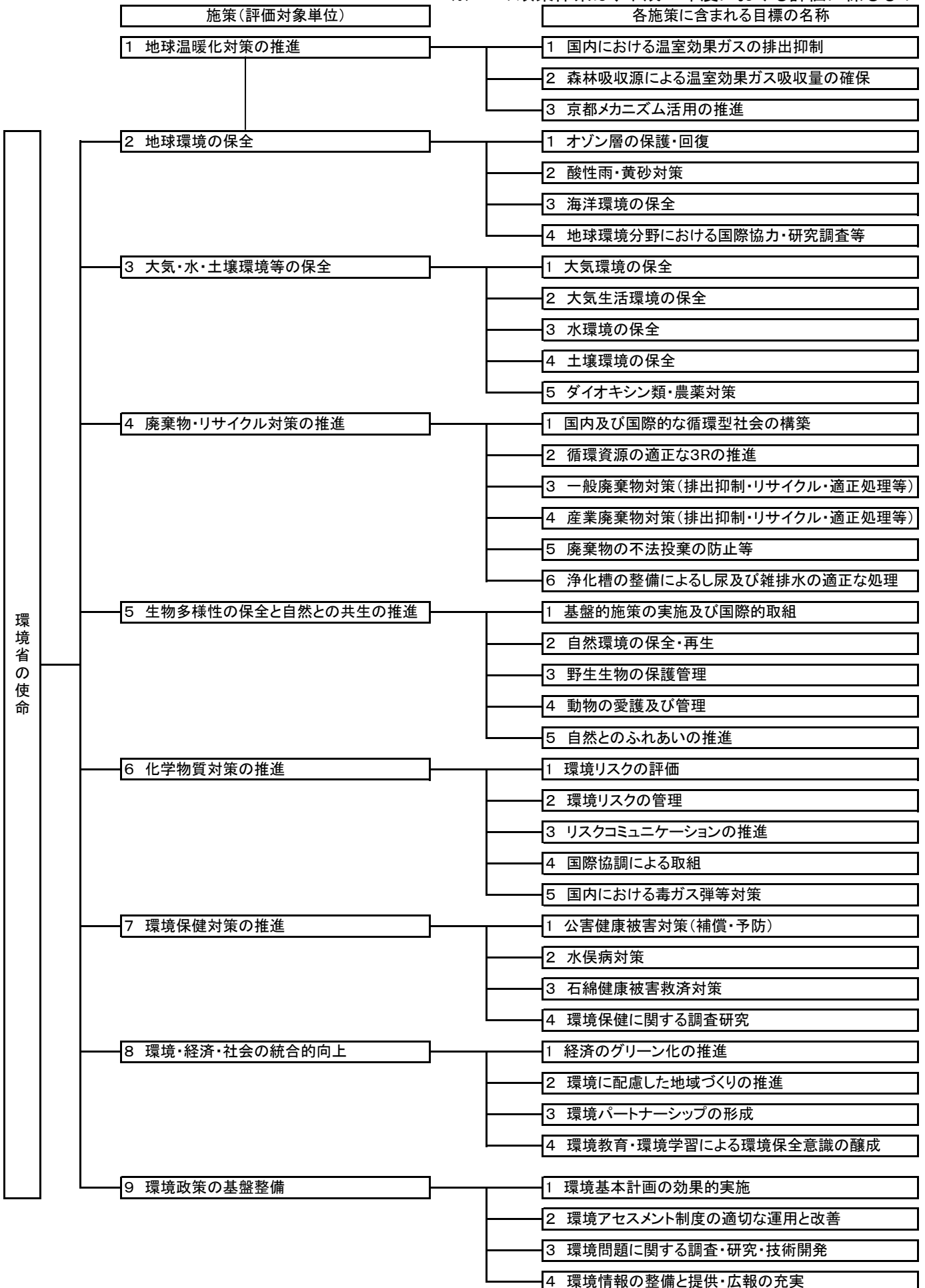
表17-3-オ 実績評価方式により事後評価した政策

No.	評価対象政策	評価結果の反映状況
1	地球温暖化対策の推進	改善・見直し
2	地球環境の保全	改善・見直し
3	大気・水・土壌環境等の保全	改善・見直し
4	廃棄物・リサイクル対策の推進	改善・見直し
5	生物多様性の保全と自然との共生の推進	改善・見直し
6	化学物質対策の推進	改善・見直し
7	環境保健対策の推進	改善・見直し
8	環境・経済・社会の統合的向上	改善・見直し
9	環境政策の基盤整備	改善・見直し

(注) 各評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/43624_2.html) の表17-4-(5)参照。

政策体系(環境省)

※ この政策体系は、平成22年度における評価に係るもの



(注) 政策ごとの予算との対応については、環境省ホームページ(<http://www.env.go.jp/guide/budget/h22/seisaku-taiou.pdf>)参照

